

平成30年度
事業報告

社会福祉法人千曲市社会福祉協議会

平成30年度千曲市社会福祉協議会事業報告

1 平成30年度重点目標の取組みについて

(1) 地域福祉活動計画の着実な実施（第二次地域福祉活動計画の推進）

市地域福祉計画の目標を起点に、社協地域福祉活動計画の取り組みの柱である「地域に根ざした支え合い風土」「安心して暮らせる地域を皆でつくる」「誰もが自立した生活を営むことのできる」の3つの地域づくりに向け、社協11支部との協働のもと積極的な福祉活動の展開を図りました。また、計画の推進に向けた推進委員会を市と共同で開催しました。

(2) 社協基盤の強化と安定した法人運営の推進（第二次経営戦略計画の推進）

当協議会が安定的な運営を継続し、地域福祉事業を推進していくため、第二次経営戦略計画で掲げた三つの基本目標である「介護保険事業所の強化」「地域のニーズに基づいた先駆的な取り組み」「収支のバランスを整え財政及び組織強化を図る」を着実に進め、経営基盤の強化を図っています。

現在、社協の大きな収入源となっている介護保険事業においては、介護保険報酬改定や他の民間事業者の参入などにより競争が激しくなった影響で、大幅な減収となり、財政的に大変厳しい状況です。こうしたなか、経営コンサルタントからもアドバイスを受けながら経営改善に取り組みました。

(3) 生活困窮者への支援事業の充実

「失業」「引きこもり」「不登校」等から生活困窮に陥った人は、社会的な繋がりが薄く自ら支援を求める意欲や生きる気力が低下する状況にあり、支援を必要とする人も増加傾向にあります。

このような状況下、“まいさぼ千曲”を拠点とした就労生活相談、日常生活を維持するための生活資金の貸付けやフードドライブ活動との連携により調達した食料の配布等を行いました。

(4) 支部社協との連携・協働による市民支え合い活動の推進

支え合える地域を目指して、より身近で展開している社協支部の福祉活動が大きな役割を果たしています。支部ごとの課題「障がい者への理解」「世代間交流の促進」「若い世代の福祉意識の醸成」等への解決に向けた支部活動「小学生料理教室」「障がい者スポーツ体験教室」「ひとり暮らし高齢者会食会」「ちくま食堂」等を関係機関との協働により展開するとともに、本会事業「つなぐ」「共同募金運動」等を通し支え合える環境を整備しました。

(5) ボランティア・市民活動交流センター機能の充実強化

センターでは、ボランティアの皆さん、福祉団体、NPO法人や高齢者・子育てのサロン等の活動支援を行いました。また、住民同士の交流とそれぞれの立場の理解を進めることを目的に開催する“ふれあい広場”や災害時の助け合いの仕組みである“災害ボランティアセンター立ち上げ訓練”等の事業を展開し、センター機能の充実強化を図るとともに、ボランティアの重要性や必要性について周知を図りました。

2 会務の運営

会務の運営は理事会及び評議員会に諮りながら推進し、監事の指導及び監査により適正に執行しました。

(1) 理事会の開催

回	開催日	出席者数	主要議案
第1回	6月4日(月)	10人	平成29年度事業報告の承認について 平成29年度資金収支決算の承認について 監査報告 第1回評議員会の招集について 評議員候補者の推薦について
第2回	6月19日(火)	10人	議案 無 【報告事項】 評議員の選任について 平成30年度事業計画及び予算について 社協会長及び常務理事の職務の執行状況について
第3回	11月29日(木)	10人	議案 無 【報告事項】 社協会長及び常務理事の職務の執行状況について 平成30年度上半期事業報告について 平成30年度上半期資金収支状況について 監事による中間監査報告
第4回	3月18日(月)	10人	平成30年度資金収支第1次補正予算(案)について 平成31年度事業計画(案)について 平成31年度資金収支予算(案)について 定款の一部改正について 組織規程の一部改正について 処務規程の一部改正について 平成30年度第2回評議員会の招集及び議題について 【報告事項】 社協会長及び常務理事の職務の執行状況について 平成30年度千曲市指導監査について 評議員の選任報告について

(2) 評議員会の開催

回	開催日	出席者数	主要議案
第1回	6月19日(火)	17人	平成29年度事業報告の承認について 平成29年度資金収支決算の承認について 理事の選任について
第2回	3月26日(火)	15人	平成30年度資金収支第1次補正予算の承認について 平成31年度事業計画の承認について 平成31年度資金収支予算の承認について

			定款の一部改正について 【報告事項】 評議員選任報告について 事務局体制の改定について
--	--	--	--

(3) 評議員選任・解任委員会の開催

評議員選任のため開催しました。

回	開催日	委員	主要議案
第1回	6月7日(木)	丸山正人(外部) 高松久男(監事) 唐澤正弘(事務局員)	次期評議員候補者推薦書による 選任について
第2回	12月18日(火)	丸山正人(外部) 高松久男(監事) 唐澤正弘(事務局員)	評議員候補者推薦書による 選任について ※代表者交代による新たな選任

(4) 外部監査の開催

決算監査に向けて外部税理士による監査を実施し、平成29年度財産目録、貸借対照表及び収支計算書等を精査・指導を受けました。

区分	開催日	税理士	監査対象
決算 監査	5月21日(月)	成澤会計事務所 成澤税理士	平成29年度財産目録 貸借対照表及び収支計算書

(5) 監査会の開催

平成29年度事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書等を監査の結果、いずれも処理は適正、かつ誤りがないことが認められました。

また、平成30年度上半期の事業報告及び予算執行状況の監査の結果、順調に事業が執行されていることが認められました。

区分	開催日	監事	監査対象
決算 監査	5月29日(火)	高松久男 赤沼義敏	平成29年度決算監査 事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書
中間 監査	11月20日(火)	高松久男 赤沼義敏	平成30年度上半期中間監査 平成30年度上半期事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書

(6) 正副会長会

当協議会運営の適正かつ効果的な執行を図るため、会長、副会長、事務局長及び課長との打ち合わせ会議を開催し、社協運営の基本方針・重要施策及び経営に関する事項等について協議及び決定をしました。

回	開催日	主たる協議事項
第1回	5月29日(火)	平成29年度事業報告並びに決算について 平成30年度第1回理事会・評議員会他について 平成29年度長野県共同募金会千曲市支会委員会について

第2回	11月14日(水)	経営状況について（上半期事業報告、中間決算報告） 中間監査について 第3回理事会の招集について
第3回	1月25日(金)	第4回支部長会について 第4回理事会・第2回評議員会の日程について 事務局、課及び係制の改正について

(7) 課長会議

社協運営の基本方針・重要施策等の適正かつ効果的な執行を図るため、事務局長及び課長、事業所長等で構成する課長会議を必要に応じ開催し、当面の課題について協議及び情報共有しました。

回	開催日	主たる協議事項
第1回	6月6日(水)	平成29年度事業報告・決算について 千曲市成年後見センターについて 社協会費について コンプライアンス（法令遵守）について 時間外勤務、ノー残業デイについて 労働災害発生時の連絡について 4S・KY活動、メンタルヘルス相談窓口について ハラスメントについて 安全推進者の配置について 安全運転管理者の配置について
第2回	12月3日(月)	平成30年度上半期事業報告、資金収支状況について 平成31年度予算編成説明について 個人情報の管理について
第3回	2月25日(月)	平成31年度ふれあい更埴との統合と組織体制について 今後の日程について 新年度に向けた事務手続き等連絡事項について 平成31年度人事異動内示について

(8) 視察研修受入れ

茨城県守谷市社会福祉協議会（委員・支部役員）視察研修を受入れました。

受入人数	開催日	場所	主たる内容事項
12人	10月18日(火)	千曲市ふれあい福祉センター長寿館	地域支え合い事業「つなぐ」について ボランティア事業について 支部活動について

※当協議会局長、支部長会長、地域福祉課職員3名出席

(9) 各種団体による共催及び後援依頼

当協議会の取り扱い要綱の基準により共催及び後援の決定をしました。

区分	依頼件数	決定件数	内 訳
共催	2	2	ふれあい広場、人権を守る市民集会
後援	11	11	チャリティー映画会 1 件、マジックフェスティバル 1 件、一輪車レース 1 件、国際交流イベント 1 件、戦没者追悼式 1 件、障がい者スポーツ大会 1 件、婚活イベント 3 件、子育てイベント 1 件、障がい者啓発活動 1 件

(10) 広報・情報の提供

市民の皆さまに社協事業等の情報を提供するため広報誌「社協だより」を偶数月に発行し全戸配布しました。また、社協ホームページやフェイスブックで社協事業を紹介しました。

※フェイスブックは今年度から運用を開始しました。

3 社協会費納入事業

(1) 社協会費納入状況

相談事業や移送自動車貸出事業等の地域福祉推進事業、支部社協事業、ボランティア・市民活動交流事業、法人運営等を実施する大切な財源となる会費を市民、法人に協力をお願いしました。

会費は昨年度より 128,800 円減となりましたが、区長はじめ社協支部役員等による働きかけにより、普通会費も 81% を超える世帯から、法人会費については、昨年度並みに協力を得られました。

賛助会費については、地域の役員、民生児童委員、社協職員が主な会員ですが減少傾向にあります。

会費実績表

年度 項目	30	29	28
普通会費	17,964 世帯 16,169,700 円	18,028 世帯 16,244,000 円	17,958 世帯 16,162,700 円
	加入率 81.8%	加入率 82.3%	加入率 80.6%
法人会費	631 社 1,690,500 円	636 社 1,703,000 円	639 社 1,642,500 円
賛助会費	557 人 578,000 円	574 人 590,000 円	584 人 618,000 円
特別会費	14 人 150,000 円	16 人 180,000 円	13 人 150,000 円
会費実績合計額	18,588,200 円	18,717,000 円	18,573,200 円

4 苦情解決システム

利用者やその家族、市民等から寄せられた苦情・意見等はその都度、担当課長や各事業所長が真摯に対応することにより解決を図っており、第三者の苦情解決委員に苦情（意見・要望）を解決していただく案件はありませんでした。8月8日にサービス向上委員会で平成29年度に受け付けた苦情内容及び対応等について検証し、再発防止に向け苦情・意見等対応ハンドブックを作成し全職員に配布しました。

苦情の主な内容は、職員の接遇（態度）に関するものは「利用児童への指導方法について」、提供しているサービスに関するものについては、「デイサービスの活動内容変更の説明不足」「職員間の連絡ミス」等、施設に関しての要望・意見は「トイレのドアが重い」「駐車場に不審な車が駐車している」等が寄せられました。

なお、平成29年度に受け付けた苦情内容及び対応等については、8月21日に第三者委員会を開催し、第三者委員に報告しました。

苦情・意見等受付件数 (件)

年度	30	29	28
苦情・意見等の内容			
① 職員の接遇（態度）に関するもの	2	11	6
② 提供しているサービスに関するもの	14	3	7
③ 事故・被害・損害に関するもの	3	0	2
④ 事業所運営等に関するもの	0	2	0
⑤ 社協会費に関するもの	0	2	3
⑥ 要望・意見	3	7	8
⑦ その他	0	2	1
合 計	22	27	27

5 人事・労務管理

(1) 職員数

年度 区分	職員数の推移				構 成 比		
	30	29	28	増減	30	29	28
正規職員	36人	37人	36人	△1人	21.3%	21.8%	21.4%
非正規職員*	133人	133人	132人	0人	78.7%	78.2%	78.6%
合 計	169人	170人	168人	△1人	100%	100%	100%

* 嘱託職員・臨時職員・パート職員等

(2) 離職率

年度 区分	30		29		28	
	退職者数	離職率	退職者数	離職率	退職者数	離職率
正規職員	1人	0.6%	2人	1.2%	1人	0.6%
非正規職員	13人	7.7%	22人	12.9%	18人	10.7%
合計	14人	8.3%	24人	14.1%	9人	11.3%

*退職者数には定年退職者は含まない。

参考：全産業の平均離職率 14.9%（医療・福祉は、14.5% 平成 29 年雇用動向調査：厚労省）

(3) 職員研修

働きやすい職場を構築するためハラスメント対策研修会、いざという時に備え AED 講習会、介護保険事業所向けのリスクマネジメント研修会を開催しました。

このほか、長野県社会福祉協議会、長野県福祉人材研修センターや全国社会福祉協議会、労働基準監督署などが実施する社外研修に、随時、職員が参加し、職員の育成と能力開発を図りました。

法人主催研修会内容

対象	研修内容	開催日	出席者数
新規採用職員	新規採用職員研修 総務課 「社会福祉協議会について」 「各種手続き、事務連絡等」 社協会長講話	4/2(月)	14
各事業所 1 名以上	AED 講習会 千曲坂城消防組合職員 「普通救命講習Ⅱ」	7/4(水) 7/12(木)	35
各事業所 1 名以上	ハラスメント研修 オフィス・キャリアサポート 代表 古越 真佐子 氏 「職場のハラスメント対策～基本は職場のコミュニケーション力～」	8/30(木)	34
介護保険事業所長、衛生委員	リスクマネジメント研修 あいおいニッセイ同和損害保険(株) 長野支店 専業営業開発部 長野県マーケット開発リーダー 野田 正二郎 氏 「高齢者施設のリスクマネジメント」	9/25(火)	14
管理職員	ビジネスマナー研修 一般財団法人長野経済研究所 主任インストラクター 吉池 知子 氏	10/30(火)	26

6 千曲市民交流広場運営事業

千曲市ふれあい福祉センター管理運営状況

(人)

年度	101 会議室	長寿館	201 会議室	202 会議室	調理実 習室	301 会議室	相談室	ボランテ ィアセン ター	合計
30	1,573	5,159	2,208	1,026	978	1,706	106	548	13,304
29	1,577	5,982	2,118	839	870	2,623	120	444	14,573

ボランティア団体、子育てサロン、高齢者の団体、障がい者団体など幅広く利用されています。また、千曲市ふれあい福祉センターは使用料及び冷暖房費が無料となっていますので、利用者の皆さまにも節電や環境への配慮を求める観点から各部屋の設定温度の目安を表示するなど工夫をしています。

7 受託事業

千曲市からの委託を受け、各種社会福祉事業の推進を図りました。

(1) ふれあい福祉センター更埴 市民スペース利用状況

ふれあい福祉センター更埴の和室及び小会議室を市民スペースとして開放しています。平成28年10月から1階市民スペースも使用可能となりました。主に、定期的に行われている司法書士相談や心配ごと相談をはじめ、点字サークルや老人クラブなど、少人数による打合せ会議の会場として利用されました。

年度	30		29		28	
	利用人数	貸与回数	利用人数	貸与回数	利用人数	貸与回数
合計	931	232	959	259	572	141

(2) 八幡老人福祉センター利用状況

八幡公民館と併設の八幡老人福祉センターはお風呂がないことで、集会室や相談室の利用頻度は少ないものの、定期的に趣味や短歌のグループ等に利用されています。

年度	30		29		28	
	利用人数	貸与回数	利用人数	貸与回数	利用人数	貸与回数
合計	2,735	245	2,012	264	1,844	240

(3) 老人コミュニティセンター利用状況

戸倉地区の児童館と併設の老人コミュニティセンターは、高齢者の趣味のサークルや身体障がい者団体、子育てサークル等が主に利用されています。

利用状況	30		29		28	
	利用人数	貸与回数	利用人数	貸与回数	利用人数	貸与回数
戸 倉	991	118	1,003	131	1,393	158
更 級	474	18	658	52	648	52
五 加	484	51	451	57	717	102
合 計	1,949	187	2,112	240	2,758	312

(4) 地域活動支援センター千曲市ピュアハートちくま

センターは、利用する障がい者及び障がい児が、地域において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう創作活動又は生産活動の機会を提供し、社会との交流の促進その他の支援を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることを目的としています。

ア 支援方法

- ①利用者が安心して過ごせる日中の交流の場を提供し、心身の回復を図る。
- ②ボランティア等の協力を得ながら、社会との交流を促進する。
- ③地域住民との交流を図り、障がいへの理解促進と啓発を行う。
- ④本人のニーズに合わせた支援を行う。

イ 利用者の状況

利用者 42 人 (3/31 現在の内訳：登録者 35 人、試験通所者 7 人)

①利用状況

利用状況	年 度	30	29	28
開所日数 (日)		245	244	241
登録者 (試験通所者を含む)		42	32	39
延べ利用者数 (人)		1,342	1,166	1,201
平均利用者数/日		5.5	4.8	5.0
見学者 (人)		16	9	9
相談件数		133	126	149

②地域別内訳 (人)

更 埴	戸 倉	上 山 田	合 計
20	7	15	42

③男女内訳 (人)

男 性	女 性	合 計
26	16	42

④年齢別内訳 (人)

年齢	利用者	男性	女性
10代	0	0	0
20代	3	2	1
30代	7	6	1
40代	14	8	6
50代	11	5	6
60代	7	5	2
平均年齢	48.6	51.5	48.5

⑤障がい別内訳*重複有 (人)

障がい種別	人数
精神障がい者	39
知的障がい者	5
身体障がい者	0
不明(受診なし)	0

【利用者の通所状況】

昨年に比べ登録者数が9人増となりました。42人の現況については、当施設のみ利用が26人、就労継続支援B型のチューリップの家併用利用者が8人、他施設(デイケア・その他)との併用利用者が8人でした。長期間利用のない人は地区担当保健師と連絡をとりながら、再度利用できるよう、本人のニーズに合わせ環境整備等を行いました。

(5) 戸倉上山田地域包括支援センター(高齢者相談センター)

看護師、主任介護支援専門員、社会福祉士、介護支援専門員を配置し、戸倉・上山田地区の高齢者の「総合相談」の窓口として、専門職連携のもと課題の解決に努めました。

また、介護予防マネジメント業務として、要支援認定者の支援計画を作成(一部を外部の居宅介護支援事業所に委託)し、福祉サービス事業者との連絡・調整を行いました。

相談受付延べ件数

①方法(手段)

年度 内訳	30	29	28
電話	3,998	3,383	3,378
来所	271	175	211
訪問	1,220	1,003	848
FAX	7	3	3
メール	24	1	1
その他	87	79	43
計	5,607	4,644	4,484

②相談者内訳

年度 内訳	30	29	28
家族	1,244	1,213	1,148
本人	1,811	1,491	1,332
関係機関	2,202	1,858	1,886
協力員	130	54	76
その他	220	28	42
計	5,607	4,644	4,484

相談内容延数（重複あり）

内訳	年度 30	内訳	年度 30
介護問題	100	介護保険	1,692
医療・疾病	1,284	地域支援	219
介護機器	271	居宅介護支援	136
家族関係	235	権利擁護	68
生活住宅	1,755	虐待防止	47
経済問題	172	予防プラン	2,066
在宅サービス	195	認知症	261
保健サービス	3	その他	45
施設入所	217	計	8,766

介護予防支援計画（プラン）作成者数

項目	年度 30	29	28
事業対象者	498	310	—
要支援1	1,088	1,006	867
要支援2	1,213	1,186	1,182
計	2,799	2,502	2,049

- 高齢者の総合相談窓口として、5,607件の相談がありました。相談件数は、前年度より963件増えました。また、孤立、虐待、生活困窮など多様・複雑化した課題に対しても、各関係機関との連携により、迅速・適切な対応を行いました。
- 相談延件数は、8,766件で、相談内容別では、介護予防プランに関する相談を筆頭に「生活・住宅」、「介護保険」、「医療・疾病」の順となりました。
- 介護予防支援計画作成者数は、2,799件で前年度より297件増となり、そのうち、法改正により介護予防が総合事業（介護予防・日常生活支援事業）に移行したことにより、要支援認定外においても通所介護、訪問介護の利用が可能となる「事業対象者」の支援計画作成者数も498件となり前年度より188件増加しました。
- 今後も千曲市並びに更埴地域包括支援センターと連携し、「在宅医療・介護連携の推進」、「認知症施策の推進」、「地域ケア会議の推進」を図ります。

（6）更埴地区老人大学・老人クラブ運営事業

老人大学は、各種活動を通じて高齢者としての教養を深め、お互いの仲間づくり、人間性豊かな生きがいのある生活を送るため開校しています。

ここ数年は、80数名程度の学生で推移していましたが、30年度は前年度に近い93名でした。このうち新生は半数程度であり、複数年にわたる聴講生が相当数存在します。また、学生のうち男性の占める割合が少ないことは変わりありません。

高齢者の生きがいづくりである老人クラブは、高齢化社会に進んでいるにもかかわらず加入者の減少が見られます。更に、役員のやり手が無く、休会するクラブが増えており、新規会員増加が課題です。

①更埴地区老人大学

年度 利用状況	30		29		28	
	学生数	講座回数	学生数	講座回数	学生数	講座回数
合 計	93	15	95	15	84	16

②老人クラブ

年度 利用状況	30		29		28	
	単老数	会員数	単老数	会員数	単老数	会員数
合 計	47	3,058	50	3,299	51	3,418

(7) 家族介護者交流事業

在宅介護者の交流や心身のリフレッシュを図るため各 11 支部で実施しました。

(8) 千曲市家族介護教室

高齢者を介護されている家族、地域で高齢者に関わる方等を対象に介護予防、認知症予防、日常生活関連動作訓練等により健康維持への支援を目的に開催しました。

①「アンチ・エイジング！楽しく貯筋づくり」

講 師：田上 仁 氏（ひのきの里ヒューマン・クォーレ代表）

会 場：戸倉創造館 小ホール

回	期 日	内 容	参加者数
1	9月20日（木）	楽しく貯筋1	25
2	9月27日（木）	楽しく貯筋2	26
3	10月 5日（金）	楽しく貯筋3	30
4	10月18日（木）	楽しく貯筋4	29
5	10月26日（金）	楽しく貯筋5	25

計 135人

②「動けるからだづくり！筋力・バランス力アップ教室」

講師：工藤 哲也 氏（パーソナルジムエフェクト代表）

会場：戸倉創造館 小ホール

回	期 日	内 容	参加者数
1	11月 6日（火）	動けるからだづくり 筋力・バランス力アップ1	26
2	11月13日（火）	動けるからだづくり 筋力・バランス力アップ2	23
3	11月27日（火）	動けるからだづくり 筋力・バランス力アップ3	24
4	12月 4日（火）	動けるからだづくり 筋力・バランス力アップ4	25
5	12月11日（火）	動けるからだづくり 筋力・バランス力アップ5	24

計 122人

(9) 生活困窮者自立相談支援事業（まいさぼ千曲）

千曲市より委託を受け、生活困窮者の自立の促進を図ることを目的として、生活困窮者からの多様な複合的な課題についての相談に応じ、情報提供、助言、計画の作成、認定就労訓練事業の斡旋の支援を実施しました。

- ・相談支援件数 4,951件
- ・新規相談者数 162人

新規相談者の年齢別内訳 (人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	年齢不明
男	1	5	11	9	24	26	6
女	3	8	11	15	12	27	4
計	4	13	22	24	36	53	10

- ・支援計画作成件数 62件
- ・就職件数 24件
- ・生活保護申請 15件

(10) 成年後見制度普及啓発等推進事業

判断能力が十分でない認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、その権利を擁護するため成年後見制度の利用推進と、制度の普及啓発の推進を図りました。

① 相談件数

- ・新規62件 ・延相談件数388件

② 対象者別

- ・認知症高齢者236件 ・知的障がい者99件 ・精神障がい者53件
- ・その他（意識障がい等）0件

③ 相談内容

- ・制度説明71件 ・申立手続き支援101件 ・後見候補調整34件
- ・状況調査107件 ・財産管理の相談3件 ・申立て費用の説明12件
- ・制度の必要性の相談、その他76件

④ 後見人等審判 1件

⑤ 福祉サービス利用援助事業運営委員会（委員8人 2回開催）

- ・第1回6月28日(木) 第2回2月28日(木)

委員8人（敬称略）

山崎典久	木島政広
高澤尚能	宮入典子
芝田久美子	安藤正幸
水出和夫	斉藤正樹

⑥ 成年後見研修会：成年後見、法律・相談に関する無料相談会（男女共同参画セミナーとの合同開催） 相談者4組

8 地域福祉推進事業

(1) 連絡会議等の開催・参加

①社協支部長会の開催

支部活動の活性化に向け、地域福祉の現状や福祉課題等について社協 11 支部長による会議を開催しました。

開催日	主な内容
5月11日(金)	支部長会長の選任、社協理事の選任について
6月8日(金)	会費の納入、社協支部での地域課題について
9月7日(金)	共同募金運動の実施、支部福祉活動について
1月25日(金)	事業評価、共同募金配分金、家族介護者交流事業実績について

②第67回長野県社会福祉大会

毎年県内の福祉関係者が集い、先駆者への表彰を行うとともに、地域福祉の推進についてそれぞれの立場から考える貴重な機会となる本大会に参加しました。

開催日	場所	主な内容
9月12日(水)	塩尻市 レザンホール	参加者：18人（理事、支部長、被表彰者） 被表彰者：7人（永年勤続民生児童委員、福祉職員）

(2) 地域福祉事業

①ふれあい訪問事業（共同募金配分金事業）

75歳以上の一人暮らし高齢者、80歳以上の高齢者のみ世帯、障がい者のみ世帯等のお宅を訪問する活動を通じて、ふれあいの機会づくりと安否確認を行うことを目的に年6回（奇数月）実施しました。

対象者数内訳

(人)

種類 地区	食事券	品物	合計
	更埴	2,716	2,890
戸倉	804	1,411	2,215
上山田	1,139	384	1,523
合計	4,659	4,685	9,344

・配布協力：各地区の民生児童委員とボランティア

(3) 生活支援、相談事業

①心配ごと相談（会費事業）

市民の生活上の困りごと等について、相談員による心配ごと相談を定期的で開催しました。

- ・相談日開所回数：月1回、年12回（相談員6名が2名ごと交代で実施）
- ・相談会場：ふれあい福祉センター更埴、千曲市ふれあい福祉センター
- ・相談対応時間：午後1時30分～4時（1人45分）
- ・心配ごと相談受付件数21件

相談内容別件数

日常生活	家庭、家族	児童	医療、介護	人権	財産	その他	合計
8	6	0	2	1	3	1	21

- ・相談員 6 人（敬称略）

曾根直好	中村秀史
多羅澤美恵子	山崎和子
塚原弘昭	山口典子

- ・委員会の開催及び研修会

開催日	場所	主な内容
4 月 24 日（火）	千曲市ふれあい福祉センター	事業計画、研修会「傾聴の基本とコミュニケーション」について
2 月 19 日（火）	松本市	県社協研修 内容：「相談者の記録を書く技術」

②法律相談

市民の抱える法律上の問題について、司法書士による法律相談を定期的を開催しました。

- ・相談日開所回数：月 2 回、年 2 4 回
- ・相談会場：ふれあい福祉センター更埴、千曲市ふれあい福祉センター
- ・相談対応時間：午後 1 時 3 0 分～4 時 3 0 分（1 人 45 分）
- ・相談件数：99 件
- ・主な相談内容：遺言、相続等

③社協窓口相談

市民の生活上の困りごと等の相談を社協職員が随時対応しました。

- ・相談件数：49 件
- ・主な相談内容：近隣の間人間関係、生活費、家族間のトラブル等

④結婚相談所(会費事業)

真剣に結婚を考える独身男女を対象に、相談員によるアドバイスや出会いのイベント等を開催し、成婚に向けたサポートを実施しました。

- ・相談日の開所回数：毎月 2 回、年 2 4 回（相談員 10 名が 2 名ごと交代で実施）
- ・相談会場：更埴文化会館、戸倉創造館
- ・相談対応時間：午前 9 時～正午
- ・結婚相談員 1 0 人（敬称略）

北沢富美子	眞篠いづみ
山本正勝	相澤美恵
亘 亜紀子	太田美恵子
中村松枝	高橋良子
荻原恵美子	宮原浜子

- ・市内結婚相談員連絡会議 1 1 回（内 2 回坂城町合同）

・イベントの開催

期 日	内 容	参加者等
6月30日(土)	婚活力アップ講座 講師:モテ期プロデューサー 荒野 広治 氏 上田 REI ホテル	独身者 31 人 相談員等 44 人
9月8日(土)	出会いのイベント 戸倉 坂井銘醸	男性 20 人、女性 17 人 カップル 8 組
12月10日(土)	クリスマスパーティー 長野市 メトロポリタン長野	男性 17 人、女性 15 人 カップル 5 組
2月23日(土)	スプリングパーティー 戸倉 笹屋ホテル	男性 26 人、女性 24 人 カップル 6 組

・相談活動状況(千曲市結婚相談所内)

区 分	男 性	女 性	合 計
新規登録者数 (人)	13	8	21
登録者数 (人)	61	26	87
平均年齢 (歳)	41.4	37.4	39.4
相談数 (件)	134	95	226
説明・申請書渡し	22	18	40
紹介希望者数 (人)	103	95	196

・紹介、見合い数(坂城町の結婚相談所登録者含む)

区 分	人 数
紹介数	196
見合い数	52

・成婚数 10 組

⑤日常生活自立支援事業(県社協受託事業)

高齢者、知的障がい者、精神障がい者等で判断能力が十分でない者を支援するため、11人の生活支援員により、生活費の払い出しや福祉サービスの相談への支援を行いました。

・契約状況内訳 (人)

対象区分	高齢者	知的障がい者	精神障がい者	合 計
契約・解約状況				
契約者数	28	21	7	56
新規契約者	2	0	1	3
解約者	12	0	3	15

・相談援助件数

高齢者	知的障がい者	精神障がい者	合 計
1,411	1,258	806	3,476

⑥金銭管理・財産保全サービス（会費事業）

判断能力はあるが、身体的等の理由により払戻しや財産管理が適切に処理できない身体障がい者、高齢者等を対象として通帳等を管理します。

・対象者（下表）

対象区分 契約・解約状況	高齢者	身体障がい者	その他	合 計
契約者数	0	5	1	6
新規契約者	0	0	0	0
解約者	0	0	0	0

・相談援助件数

高齢者	身体障がい者	その他	合 計
0	156	195	351

・生活支援員連絡会議 6月1日、11月7日、3月8日

⑦法人後見事業

認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者等意思決定が困難な人の判断能力を補うため、社協（法人）が成年後見人等になることにより成年被後見人等の財産管理等を行い、その権利を擁護して自立した日常生活を維持できるよう支援をします。

・受任件数5件（後見類型4人、保佐類型1人）

後見	保佐	補助	合計
4	1	0	5

高齢者	障がい者	合計
3	2	5

男性	女性	合計
3	2	5

・相談支援件数102件

財産管理	通帳管理、払戻し、不動産確認・調査、元帳等作成
身上監護	サービス利用確認、手帳更新、高額療養費等手続き、見守り

⑧善意銀行（地域福祉振興基金益金）

市民の善意に基づく物品や金品をお預かりし、必要に応じて生活困窮者、団体等へ提供しました。

【災害援護事業】

- ・住宅火災見舞2件、生活困窮者現金給付0件
- ・預託物品 市民より物品の預託を受け希望者へ配分しました。
主な物品・・・フェイスタオル、米、改良ねまき、介護用品、食料品等
預託先・・・生活困窮者、障がい者施設、社協介護保険事業所等

⑨寄付金・寄付物品

- ・寄付金 10件 計3,959,117円
(内1件3,500,000円指定寄付福祉車両購入)
- ・寄付物品 車いす1台(屋代中学校)

⑩生活福祉資金貸付事業(県社協受託事業)

低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯の生活支援のため資金の貸し出しを行いました。

・貸付内容

種類	件数・金額	件数	貸付金額
緊急小口資金		7	635,000
福祉資金		6	953,000
教育支援資金		3	3,432,000
合計		16	5,020,000

⑪助けあい資金貸付事業(原資:社協助けあい資金基金、生活福祉資金の補完的事業)

市内に居住する生活困窮者に対し応急援護のために1人3万円以内で貸し付けました。

・貸付内容

種類	件数・金額	件数	金額
貸付金		27	685,300
償還金		141	764,000

⑫資金貸付相談件数(社協の窓口、電話での相談受付件数)

- ・826件

(4) 福祉団体への活動支援

社協各11支部については福祉活動事業の企画や協力、また、千曲市身体障害者福祉協会、千曲市遺族会については事務的支援や事業の調整を行いました。

(5) 実習生の受け入れ

人材育成への協力として、福祉系大学等からの要請に応じ、社会福祉士資格の取得のための実習生を受け入れました。

- ・社会福祉士 相談援助実習
- ・大学養成校からの受け入れ 1人 128時間(6月)
2人 180時間(8月、2月)

9 ボランティア・市民活動交流センター運営事業（会費事業）

（1）ボランティア・市民活動交流センター運営

ボランティア活動の活性化や育成、また、相談に応じ、活動の紹介や市民への活動の意義の周知、各種団体との連携や調整を行い、誰もが等しく暮らしやすい地域の実現に向け各種事業に取り組みました。

①運営委員会の開催・・・開催数 2回

開催日	場所	主な内容
7月26日(水)	千曲市ふれあい福祉センター	平成30年度事業計画について 福祉活動事業助成金について
2月27日(水)	〃	平成30年度事業報告について 平成31年度事業計画について

②機材の管理・貸出

プロジェクター、スクリーン、DVD再生機、点字器、サロン用品他

③ボランティア登録者

男性858人 女性2,114人 合計2,972人 131団体、個人

④ボランティア保険加入数 (人)

保険の種類	加入者数
活動Aプラン	1,817
活動Bプラン	97
天災Aプラン	1
天災Bプラン	5
行事A1プラン	5,368
行事Cプラン	950
福祉サービス総合補償Aプラン	4,680
福祉サービス総合補償Bプラン	13,561
福祉サービス総合補償Cプラン	525

⑤センター利用者延数 472人

⑥相談連絡調整延数 692人

（2）交流、活動の促進

①第9回千曲市ふれあい広場の開催

- ・日時：8月26日
- ・場所：白鳥園南側イベント広場
- ・実行委員55団体 72人 実行委員会3回 役員会3回
- ・来場者数 8,000人

②長野ブロック事業

- ・長野ブロックボランティア市民活動交流研究集会 11月30日
- ・長野ブロック社協職員研修会 小布施町 8月31日

(3) 情報提供

市内の各種団体の活動紹介、先駆的取組みの紹介、各種イベントの募集等、市内外のボランティアについての情報を発信しました。

- ・全戸配布：社協だより(年6回)、ボランティア情報誌かけはしちくま(年2回)
- ・その他：支部情報誌、社協ホームページ、フェイスブック、屋代有線等

(4) ボランティア養成講座等

住民の要請や希望に応じ、ボランティア活動を実施するための機会として講座を開設しました。また、福祉教育の一環として子どもから高齢者まで、生涯にわたり人がひとを支えるという活動の目的達成に向け各種活動を実施しました。

- ① 福祉施設ボランティア体験 (サマーチャレンジボランティア IN ちくま)
 - ・ 7月末～8月 参加者78人
- ② いきいきサロンリーダー研修 内容「回想法」 戸倉創造館
 - ・ 6月21日 参加者78人
- ③ 千曲市総合防災訓練参加 (災害救援ボランティアセンター設置訓練)
 - ・ 9月2日(日)更級小学校
- ④ 人と人が支え合うボランティア養成講座
 - ・ 11月30日～12月20日まで 参加者25人

(5) 福祉教育の推進

市内17校の福祉担当者が、学校での福祉教育活動の実践の紹介や情報交換を行う担当者会議を開催しました。

また、社協による福祉教育への助成金の説明等を行い、福祉教育と学校教育との連携と協力について協議しました。

- ① 福祉教育担当者連絡会議 5月24日千曲市ふれあい福祉センター
- ② 市内小学校9校、中学校5校、高校2校、養護学校1校
- ③ 福祉教育の推進について、共同募金・福祉活動事業助成金説明、ふれあい広場参加協力

(6) 災害ボランティアセンター運営講習会 参加者114人

社協が災害時に取り組む災害ボランティアセンターの立ち上げ運営訓練を実施し、その役割や意義、関係機関等との連携等を実践しました。

- ・開催日：12月6日
- ・会場：戸倉創造館
- ・講師・協力：長野県社会福祉協議会地域福祉部 千曲市危機管理防災課

(7) 地域支え合い事業 “つなぐ”

ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、障がい者のみ世帯の皆さん(つなぐ会員)のちょっとした困りごとに、近所で支援できる者を登録し(助っ人会員)その困りごとの支援をする地域支え合い事業“つなぐ”を実施しました。その際の対価として地域通貨券「ちくま券」(20分200円の対価)を発行しています。

つなぐ事業会員数

つなぐ会員		助っ人会員		協力店舗数
利用者	110	支援者	107	109

10 特定相談支援事業（社協相談支援事業所）

障がい者の自立した生活を支えるため、抱える課題の相談や解決を図り、また、適切な福祉サービスの利用に向けた計画を作成しました。

（1）相談支援実績

①契約者18人

- ・相談支援の利用者延人数（基本相談者数と計画相談者数の合計）

障がい者				合計
精神	身体	知的	発達	
395	192	42	47	676

②相談支援方法別延件数

支援方法	電話	来所	訪問	合計
相談件数	509	14	153	676

③相談内容内訳件数

相談支援内容	件数
福祉サービスの利用に関する支援	574
障がいや病状の理解に関する支援	1
健康・医療に関する支援	78
不安の解消や情緒安定に関する支援	5
保育・教育に関する支援	0
家族関係や人間関係に関する支援	5
家計・経済に関する支援	2
生活技術に関する支援	3
就労に関する支援	4
社会参加、余暇活動に関する支援	4
合計	676

（2）関係機関との連携

- ・千曲・坂城地域自立支援協議会：運営委員会、部会（相談支援部会、子ども部会）毎月
- ・全体会（総会、研修会）年2回

11 赤い羽根共同募金配分金事業

(1) 福祉活動団体活動助成(共同募金配分金事業)

赤い羽根共同募金運動による募金の配分金により、福祉団体やボランティア団体、また、学校等への福祉活動に対し、それぞれの活動の要請に応じ助成金を配分しました。

・配分実績

種類	件数・金額	主な配分先団体	件数	配分金額
老人福祉活動		老人クラブ	1	100,000
障害児・者福祉活動		千曲市身体障害者福祉協会、千曲市聴覚障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、千曲手話サークル等	10	471,000
児童・青少年福祉活動		市内9小学校、5中学校、2高校、9児童館・児童センター	25	820,000
育成・援護・組織化活動		えんぴつの会、園芸福祉ボランティア、傾聴ボランティア、認知症の会等	37	1,478,000
母子・父子福祉活動		あんず会	1	30,000
		合計	74	2,899,000

(2) ふれあい活動助成(いきいきサロン、子育てサロンへの助成)

・配分実績

種類	件数・金額	主な配分先団体	件数	配分金額
育成・援護・組織化活動		いきいきサロン、子育てサロン	109	1,728,300

・サロン登録109団体(高齢者関係80団体、子育て支援関係21団体)

12 児童館・児童センター管理運営

市内9ヶ所の児童館・児童センターについて千曲市から5年間の指定管理（H28年度～H32年度）を受け「児童に健全な遊びを与え、健康を増進し、情操を豊かにする」ことを目的に多くの行事、催し物を企画・実施しました。

（1）児童館・児童センター利用状況

就労支援の放課後児童健全育成事業である児童クラブ（登録）利用児童数は、少子化の影響により各小学校への入学児童数が減少しているものの、共働き家庭の増加により、近年増加傾向にあります。平成30年度の登録児童の延べ利用数は昨年度と比べ6,758人増加しました。夏休み等の小学校長期休業中等の登録児童の利用は昨年度に比べ775人増加、一時的に利用できる児童の延べ利用数は2,193人と昨年度に比べ124人増加しました。

平成27年度から放課後児童クラブ利用対象児童が6年生までに拡大され、開館時間も午後7時まで延長となり利用者の利便性の向上が図られましたが、一方で定員を超えるセンターが多く、4年生以上の受入れが困難な状況もありました。

児童クラブ及び一般利用状況

(人)

児童館名	30					
	児童クラブ（登録）		児童クラブ（一時）		一般利用	
	延べ利用児童数	1日平均利用人数 (土日祝除く)	延べ利用児童数	1日平均利用人数	延べ利用児童数	1日平均利用人数
埴生児童センター	19,183	66.3	1,398	4.8	13	0.0
稲荷山児童センター	13,776	46.0	783	3.4	0	0.0
屋代児童センター	14,592	50.0	1,462	5.0	1	0.0
八幡児童センター	9,751	33.3	1,077	3.7	0	0.0
東部児童センター	12,907	44.2	1,395	4.8	42	0.1
戸倉児童館	8,199	28.1	586	2.0	125	0.4
更級児童館	6,045	20.6	721	2.5	55	0.2
五加児童館	10,241	35.1	1,333	4.6	369	1.3
上山田児童館					2,579	7.3
合計	94,694		8,755		3,184	

（2）子育て支援利用状況

子育て支援として、主に未就園の乳幼児と保護者を対象に午前中の開館や行事等を実施しましたが、延べ利用保護者・乳幼児数は昨年度より1,638人減少しました。共働き家庭の増加等による未満児の保育園利用等の理由により、未就園児親子の利用が減少傾向にあります。

放課後児童クラブを実施していない上山田児童館は、地域のボランティアの方々と協働で事業を実施するとともに子育て支援事業を地域回覧で周知する等広報に力を入れ

ました。

また、子育て支援センターと共催で各館で数回実施した子育て広場については予定を社協広報誌やホームページ等で周知を図りました。

利用状況

(人)

子育て支援利用者数 児童館名	30	
	延べ利用保護者・乳幼児数	1日平均利用人数
埴生児童センター	154	1.3
稲荷山児童センター	242	2.1
屋代児童センター	108	0.8
八幡児童センター	97	0.9
東部児童センター	60	0.4
戸倉児童館	95	0.6
更級児童館	378	2.2
五加児童館	224	1.9
上山田児童館	673	3.6
合 計	2,031	

13 介護保険事業

千曲市社会福祉協議会では、居宅介護支援事業をはじめ訪問介護、通所介護、訪問入浴事業及び地域密着型である認知症対応型通所介護、短期入所事業を運営しています。

経営の安定を図るため、新規利用者の獲得、積極的な加算の取得等に努めましたが、介護保険収入は、大きく伸びず各介護保険事業所の運営は大変厳しい状況となりました。

また、平成 29 年度からスタートした介護予防・日常生活支援総合事業は、定着した事業となりましたが、軽度の利用者の比率が増大した結果、利用者数は増加したものの千曲市において設定した報酬単価から経営は厳しい状況となっています。

経営が振るわなかった通所介護事業は、大きく業績を改善した事業所がある一方、業績が大幅に低迷する事業所が生じました。

■介護保険指定事業所一覧

	事業所名	種別	所在地
1	社協 居宅介護支援事業所	居宅支援	千曲市大字杭瀬下 13 番地 1
2	戸倉上山田居宅介護支援事業所	居宅支援	千曲市大字磯部 1110 番地 1
3	社協ヘルパーステーション	訪問介護	千曲市大字杭瀬下 13 番地 1
4	更埴デイサービスセンター	通所介護	千曲市大字杭瀬下 870 番地
5	稲荷山デイサービスセンター	通所介護	千曲市大字稲荷山 2130 番地
6	戸上デイサービスセンター	通所介護	千曲市大字磯部 1110 番地 1
7	戸上デイサービス（認知対応型）	通所介護	千曲市大字磯部 1110 番地 1
8	戸倉短期入所事業所	短期入所	千曲市大字磯部 1110 番地 1
9	戸上訪問入浴ステーション	訪問入浴	千曲市大字磯部 1110 番地 1

■介護保険収入推移

(単位：千円)

年 度	30	29	28
介護保険収入	320,250	315,741	326,528

(1) 居宅介護支援事業

介護サービスを受ける際に必要となる支援計画（ケアプラン）並びに介護予防支援計画の作成を行いました。介護全般に関する相談をはじめ、利用者等の要望に沿ったサービスを提案し、必要な機関や介護サービス事業者との連絡・調整を行いました。

■支援計画（ケアプラン）作成件数（事業所別）

(件)

区 分	30	29	28
社協居宅	1,826	1,681	1,495
戸倉上山田居宅	1,242	1,322	1,208
計	3,068	3,003	2,703

①社協居宅介護支援事業所

- ・開設日数：245日（年末年始、祝日を除く、月～金曜日）
- ・平均作成件数：152件／月（前年度140件）
- ・ケアマネ一人あたり件数／月：30.4件（前年度28.0件）

■支援計画（ケアプラン）作成件数（介護度別） (件)

区 分	30	29	28
事業対象者	12	12	—
第1号予防、要支援	170	139	63
要介護(1～5)	1,644	1,482	1,396
申請中	—	48	36
合 計	1,826	1,681	1,495

②戸倉上山田居宅介護支援事業所

- ・開設日数：245日（年末年始、祝日を除く、月～金曜日）
- ・平均作成件数：103件／月（前年度110件）
- ・ケアマネ一人あたり件数／月：22.8件（前年度27.5件）

■支援計画（ケアプラン）作成件数（介護度別） (件)

区 分	30	29	28
事業対象者	6	0	—
第1号予防、要支援	77	103	59
要介護(1～5)	1,159	1,208	1,141
申請中	—	11	8
合 計	1,242	1,322	1,208

《評価と課題》

- 介護予防事業において新たな区分となった「事業対象者」「第1号予防（支援1・2）」など軽度認定者は微増し、要介護3～5の介護度の高い利用者の作成件数は増加しました。
- 戸倉上山田居宅介護支援事業所では、ケアマネを増員しましたが、支援計画作成件数及びケアマネ一人あたり件数／月は、減少しました。今後、さらにサービス提供事業者と密に情報交換を行い、利用者拡大に努めます。
- 介護支援専門員として資質の向上を図り、ケアマネジメント業務充実に努めます。

(2) 訪問介護事業

介護が必要な高齢者に対し、自立した日常生活が送れるよう入浴や排せつ介助等の身体介護や炊事や洗濯、清掃等の生活援助など、身体の状況に応じたサービスを提供しました。

①社協ヘルパーステーション

- ・開設日数：365日
- ・1日平均利用回数：30.7回（前年度31.6回）
- ・平均介護度：2.2（前年度1.9）

■実利用者数（介護度別）

（人）

区 分	30	29	28
要支援（事業対象者等含む）	241	263	264
要介護（1～5）	458	478	464
申請中	0	16	10
合 計	699	757	738

■サービス別延べ利用回数

区 分	30	29	28
介護予防（H29から生活支援総合事業含む）	1,251	1,229	1,218
身体介護	8,760	7,510	6,911
身体生活	112	152	14
生活援助	1,097	2,647	2,382
合 計	11,220	11,538	10,525

《評価と課題》

- 介護度が高い中重度利用者が増えたため、身体介護の訪問回数が増加し、介護報酬収入が微増となりました。
- サービスを提供する時間帯が朝・昼・夕食の時間帯に集中しており、人手不足のため、利用者ニーズに応えられない場合もありました。思うように人材が採用できませんが、今後も急な新規訪問依頼や困難ケース等に対応できるよう登録ヘルパーやパートヘルパーの確保並びに増員を図ります。
- 新規受入れPRを積極的に行うとともに、ケアマネジャーとの連携を強化し、利用者の増加を図ります。

（3）障がい者訪問介護事業（自立支援事業）

ヘルパーが障がいのある方のお宅へ訪問し、家事の援助や身体介護サービス、外出時の支援を行いました。

■延べ利用人数

（人）

区 分	30	29	28
利用実人数	224	239	229
延べ利用人数	599	1,449	1,792

■サービス内容別延べ利用回数

区 分	30	29	28
身体介助	126	419	856
同行援護	107	271	201
通院介助	0	0	0
家事援助	366	759	735
計	599	1,449	1,792

《評価と課題》

- 毎日利用されていた方が亡くなり身体介助の利用回数が大きく減りました。今後も新

規受入れPRを積極的に行い、利用者の増加を図ります。

(4) 通所介護事業

虚弱な高齢者、寝たきりの高齢者に対し食事、入浴、機能訓練などのサービスを提供し、社会的孤立感の解消や心身機能の維持向上を図るとともに、家族の身体的、精神的な負担軽減に心がけ、事業を展開しました。

■実利用者数及び延べ利用人数推移（事業所別） (人)

事業所名	30		29		28	
	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数
更 埴	766	6,860	735	6,812	712	6,297
稲荷山	516	4,767	582	5,352	687	6,669
戸 上	1,187	8,910	1,154	8,123	1,246	8,424
Ⅱ (認知対応型)	240	1,866	236	1,811	244	1,970
合計	2,709	22,403	2,707	22,098	2,889	23,360

①更埴デイサービスセンター（定員30人/日）

- ・開設日数：308日（年末年始を除く、月～土曜日）
- ・1日平均利用者数：22.2人（前年度21.9人）
- ・稼働率：74.2%（前年度73.2%）
- ・平均介護度：2.2（前年度2.2） 中重度割合36%（前年度35%）

■実利用者数及び延べ利用人数推移（介護度別） (人)

区分	30		29		28	
	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数
要支援（事業所稼働等含む）	137	825	145	975	117	713
要介護	629	6,035	581	5,784	584	5,506
申請中	0	0	9	53	11	78
合計	766	6,860	735	6,812	712	6,297

②稲荷山デイサービスセンター（定員30人/日）

- ・開設日数：308日（年末年始を除く、月～土曜日）
- ・1日平均利用者数：15.4人（前年度17.2人）
- ・稼働率：51.5%（前年度57.5%）
- ・平均介護度：2.2（前年度2.1） 中重度割合35%（前年度33%）

■実利用者数及び延べ利用人数推移（介護度別） (人)

区分	30		29		28	
	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数
要支援（事業所稼働等含む）	97	709	98	732	90	681
要介護	419	4,058	467	4,523	581	5,863
申請中	0	0	17	97	16	125
合計	516	4,767	582	5,352	687	6,669

③戸上デイサービスセンター（定員40人／日）

- ・開設日数：308日（年末年始を除く、月～土曜日）
- ・1日平均利用者数：28.9人（前年度26.2人）
- ・稼働率：72.3%（前年度65.5%）
- ・平均介護度：1.9（前年度1.6） 中重度割合26%（前年度19%）

■実利用者数及び延べ利用人数推移（介護度別） (人)

区分	30		29		28	
	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数
要支援（要介護者等含む）	318	1,749	353	1,958	365	1,982
要介護	869	7,161	800	6,160	879	6,434
申請中	0	0	1	5	2	8
合計	1,187	8,910	1,154	8,123	1,246	8,424

④戸上デイサービスセンター認知対応型（定員9人／日） 【地域密着型事業所】

- ・開設日数：308日（年末年始を除く、月～土曜日）
- ・1日平均利用者数：6.0人（前年度5.8人）
- ・稼働率：67.2%（前年度64.9%）
- ・平均介護度：2.3（前年度2.0） 中重度割合38%（前年度29%）

■実利用者数及び延べ利用人数推移（介護度別） (人)

区分	30		29		28	
	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数
要支援（要介護者等含む）	0	0	4	23	8	44
要介護	240	1,866	230	1,786	233	1,896
申請中	0	0	2	2	3	30
合計	240	1,866	236	1,811	244	1,970

《評価と課題》

- 稼働率70%以上を達成できた事業所は、更埴デイサービス及び戸上デイサービスのみとなりました。また、戸上デイサービスについては、中重度の利用者が増え介護保険収入が微増しました。
- 利用者が自立した日常生活を営むことができるよう生活機能の維持・向上を目指し、必要な機能訓練や生活援助を行っていますが、さらに、利用者がその方らしく生活できるように支援していくため、施設内のレイアウトやプログラムの変更を行いました。
- 市民から選ばれる事業所になるために「特色のあるデイサービス」として、料理・手芸・美術・体操など利用者自身が活動を選べる選択型プログラムを掲げアピールしてきました。今後も、地域に必要とされる、特色あるデイサービスとして日々工夫を重ねるとともにケアマネ・地域包括支援センター等関係機関に情報紙等でPRを行っていきます。
- 利用者の満足度があがる質の高いサービスを提供できるよう、職員会やケース検討会を充実させ、利用者の運動機能・生活機能の維持向上、認知症予防に努めます。
- 経費の節減に努めるとともに、人員配置や職員の業務内容の見直しを行い介護報酬の減額を補えるようにしていきます。

(5) 短期入所事業

虚弱な高齢者、寝たきりの高齢者等を対象に短期間、施設に宿泊し食事や入浴、機能訓練等、日常生活に必要なサービスを提供するとともに家族の身体的・精神的な負担軽減を心がけ事業を展開しました。

①戸倉短期入所事業所（定員6人/日） 【地域密着型事業所】

- ・開設日数：359日（年末年始を除く）
- ・1日平均利用者数：5.9人（前年度5.7人）
- ・稼働率：98.3%（前年度96.2%）
- ・平均介護度：2.3（前年度2.0） 中重度割合41%（前年度33%）

■実利用者数及び延べ利用人数推移（介護度別） (人)

区分	30		29		28	
	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数
要支援	24	88	5	15	1	4
要介護	300	2,031	320	2,090	362	2,098
申請中	0	0	1	3	0	0
合計	324	2,119	326	2,108	363	2,102

《評価と課題》

- 市内には、長期入所系施設が多く新設されている中、毎年稼働率95%以上と安定していますが、前年度より軽度の利用者が微増傾向です。今後も利用者のニーズに沿いながらサービスの提供に努めます。

(6) 訪問入浴事業

自宅の浴槽で入浴が困難な方に対し、看護師、介護福祉士等により専用の入浴車で自宅へ訪問し、戸倉地域福祉センターの温泉を利用した入浴介助を行いました。

①戸上訪問入浴ステーション

- ・開設日数：257日（年末年始を除く、月～金曜日）
- ・1日平均利用者数：6.2人（前年度5.6人）
- ・平均介護度：3.9（前年度4.1）

■実利用者数及び延べ利用人数推移（介護度別） (人)

区分	30		29		28	
	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数
要支援	0	0	0	0	0	0
要介護	292	1,611	291	1,432	316	1,664
申請中	0	0	4	24	4	16
合計	292	1,611	295	1,456	320	1,680

《評価と課題》

- 介護度が高い利用者が多いため、入院・施設入所等で不安定な利用状況ですが、ケアマネ事業所等を訪問して、空き情報等の情報提供や連携を深め、新規利用者の獲得や利用回数の増加につなげるよう努めます。

(7) 身体障がい者訪問入浴サービス事業 (受託事業)

家庭において入浴が困難な身体障がい者に対して移動入浴車での訪問入浴サービスを提供しました。

■延べ利用人数 (人)

区 分	30	29	28
利用実人数	36	46	46
延べ利用人数	170	216	214

《評価と課題》

- 新規受入れPRを積極的に行い、利用者の増加を図ります。

14 身体障がい者等支援事業

(1) 身体障がい者入浴サービス事業

更埴デイサービスセンターの特殊浴槽を利用して、送迎付での入浴サービスを実施しました。(週1回金曜日に実施)

年 度	30	29	28
利用者数 (人)	1	1	1
延べ利用回数 (回)	25	16	25

(2) 身体障がい者デイサービス事業

戸上デイサービスセンターを利用して実施し一人あたり週1回の利用です。

年 度	30	29	28
利用者数 (人)	2	2	2
延べ利用回数 (回)	89	93	95

(3) 緊急短期保護事業

居家で寝たきり高齢者等を介護している者が介護できない状態(冠婚葬祭、疾病、事故等)になった場合に、当該高齢者を一時的に戸倉短期入所事業所で保護します。

年 度	30	29	28
利用者数 (人)	6	2	6
延べ利用日数 (日)	17	5	19

(4) 貸切温泉風呂事業

戸倉地域福祉センターの個室浴室(温泉引湯)を、身体に障がいがありかつ自宅や一般温泉施設等での入浴が困難な方に貸し出し温泉入浴を提供しました。

年 度	30	29	28
利用者数 (人)	16	5	10
延べ利用回数 (回)	47	68	17

《評価と課題》

- 身体障がい者入浴サービス事業並びに身体障がい者デイサービス事業の利用者数・延べ利用回数は、前年度と同じ実績でした。
- 身体障がい者等支援事業について、利用向上を図るため、さらにホームページ、社協だより等を通じ市民への情報発信に努めます。

15 貸出事業

(1) 車いす貸出し事業

高齢者、障がい者に対する一時的(短期間)な車いすを貸出します。

年 度	30	29	28
貸出回数(更埴地区)(件)	70	101	72
〃 (戸上地区)(件)	42	60	98
計	112	161	170

(2) 移送自動車(福祉車両)の貸出

高齢者、障がい者に対し、通院等の外出支援のため、車いすまたは寝台(ストレッチャー付)のまま乗降可能な福祉車両を貸出します。

■登録者数の推移

年 度	30	29	28
登録者数(更埴地区)(人)	61	63	65
〃 (戸上地区)(人)	29	36	35
計	90	99	100

■福祉車両の種類と延べ貸出回数推移

年 度		30	29	28
更埴	車いす乗降車両(軽)・シート付3台 (回)	277	270	278
	寝台(ストレッチャー付)車両 1台 (回)	23	37	46
戸上	車いす乗降車両(軽) 2台 (回)	256	176	173
	寝台(ストレッチャー付)車両 1台 (回)	45	45	41
計		601	528	538

《評価と課題》

- 移送自動車事業の登録者数は微減しましたが、貸出回数は増加しました。
- 購入から10年以上経過した福祉車両があるので、車両更新計画に沿って車両を更新しました。(11月に1台更新)
- 引き続き、市民への情報発信に努めます。

16 実習生等の受入れ

学校名	人数	実習受入れ先
千曲市立屋代中学校	2	更埴デイサービスセンター
長野社会福祉専門学校	2	ヘルパーステーション
計	4	(前年度 9人)

17 会議・研修

(1) 介護保険事業所長会議

毎月、介護保険事業所運営の適正かつ効果的な執行を図るため、所長会議を開催し、介護保険事業所の経営状況を把握しながら経営戦略等について協議しました。

また、必要に応じデイサービスセンター所長介護を開催いたしました。(年4回)

(2) デイサービスセンター視察・見学

市民から選ばれる事業所、地域から必要とされる事業所になるため「特色のあるデイサービス」として日々工夫を重ねていますが、「自立を引き出す環境づくり」など先進的に実施している長野市社会福祉協議会通所介護事業所(柳町、安茂里)を視察しました。

期 日：6月18日、23日、29日

参加人数：延べ15名

(3) 長野圏域介護保険事業者連絡協議会

項 目	内 容
総 会	期 日 6月27日(水) 内 容 ・平成29年度事業報告・決算、平成30年度事業計画・予算 ・記念講演 演題「高齢者施設のリスクマネジメント」 講師 (株)安全な介護 代表取締役 山田 滋 氏
第1回研修会	期 日 10月24日(水) 内 容 ・講演 演題「利用者・家族から受けるハラスメント対策」 講師 キャリア開発総合研究所 日本医療看護介護接遇教育会 人材育成コンサルタント 高橋 美幸 氏
第2回研修会	期 日 2月27日(水) 内 容 ・講演 演題「介護職に役立つアンガーマネジメント ～イライラや怒りの感情と上手に付き合う方法～」 講師 アンガーマネジメントファシリテーター アンガーマネジメント叱り方トレーナー 関 奈保子 氏

18 チューリップの家事業

(1) 事業の目的

障害者総合支援法に基づき、一般企業での就労が困難な障がい者を対象に、働く場を提供するとともに、一般就労等に向けた知識・能力の向上に必要な支援・訓練を行いました。

(2) 運営の実績

①就労継続支援B型 定員 20人

②登録利用者の状況 (人)

内訳 \ 年度	30	29	28
男	10	9	9
女	9	8	9
合計	19	17	18

新規登録者 男性 1人 女性 2人 合計 3人

退所者 男性 0人 女性 1人 合計 1人

③年齢別登録人数 (人)

年齢	男	女	計
～19	1	0	1
20～29	1	2	3
30～39	3	4	7
40～49	2	3	5
50～59	2	0	2
60～69	1	0	1
70歳以上	0	0	0
合計	10	9	19

④施設の利用状況

項目 \ 年度	30	29	28
開所日数 (日)	266	267	272
登録人員 (人)	19	17	18
利用延人員 (人)	3,693	3,282	3,505
1日平均利用者数 (人)	13.9	12.3	12.9

※登録人員は3月末の時点での人数です。

⑤喫茶営業

項目 \ 年度	30	29	28
営業日数 (日)	108	107	111
来客者数 (人)	2,798	2,934	2,777
1日平均人数 (人)	25.9	27.4	25

※毎週水・木曜日営業（祝祭日は除く）の他、依頼に応じ臨時営業を行っています。

⑥菓子製造・販売

項目 \ 年度	30	29	28
営業日数 (日)	176	192	174
来客者数 (人)	703	869	984
1日平均人数 (人)	4.0	4.5	5.7

※毎週火～金曜日営業（祝祭日は除く）

※上記人数はお菓子工房に来店されたお客様の人数で、出店販売や大口予約配達等は含まれていません。

⑦就労事業による収入の状況

(単位：千円)

項目 \ 年度	30	29	28
総売り上げ	8,024	7,987	7,895

⑧利用者支援の実績

ア 工賃の支払い

- ・工賃総額 4,216,700 円
- ・月一人当たり平均工賃 19,254 円
- ・時給 302 円

イ 毎日の作業量を明示することで、情報の共有化を図り、作業への責任感や達成感を得られるよう支援しました。

ウ 千曲市の保健師との連携を図り、利用者が地域での生活がしやすくなるよう支援しました。

(3) 訓練内容

①作業訓練

ア 自主作業

- ・喫茶営業（毎週水・木曜日の通常営業の外、実施した出張営業・臨時営業の実績）
- ・出張喫茶

項目 \ 年度	30	29	28
出張回数 (回)	19	13	8
来客人数 (人)	454	321	150
1日平均人数 (人)	23.8	24.6	18.8

・臨時営業

項目 \ 年度	30	29	28
営業日数 (日)	6	7	9
来客数 (人)	128	163	144

・新メニューの開発販売

- ・つけ麺うどん
- ・冬のプリンアラモード
- ・麻婆なす丼

イ 菓子製造・販売

○製造

- ・販売用の菓子製造 (ケーキ・クッキー)
- ・原料となる、あんずジャム、あんずのシロップ漬け等の製造
- ・原料となる、煮りんごの製造
- ・ぶどうのコンポートの製造

○新製品の開発販売

- ・えくぼちゃんクッキー、釜だしプリン、みかん&レモンゼリー、紅茶ゼリー、紫いも、レアチーズケーキ、杏みつ白玉、シフォンサンド、ブラウニー、チョコバナナシフォン、アンバタシフォン、おおとりパイ、ぶどうのタルト、からしいなり

ウ 販売

- ・毎週火～金曜日「お菓子工房ちゅーりっぷ」にて手作り菓子販売
- ・「お菓子工房ちゅーりっぷ」創業祭の開催 4月24日～28日
- ・サマーセールで夏のご挨拶セット (2種) 限定各50セットの販売
- ・年明けに福袋を販売 (クッキー詰合せ、買い物券、海産物等 20セット)
- ・バレンタインギフトセットの販売 (ブラウニー等)
- ・ウインターギフトの販売

エ その他

- ・アルミ缶回収、小物製作、畑作業、花壇作り、パソコン作業

オ 受託作業

- ・箱折り、ホテル洗面用具セット袋詰、菓子の袋シール貼り、ラベンダー選別作業
- ・赤い羽根カード入れ等

カ 販売活動

○出張販売

- ・毎週火曜日 (千曲市ふれあい福祉センター、千曲市役所戸倉庁舎)
- ・第2・第4・第5水曜日 (グループホームまゆ更科)
- ・第1・第3水曜日 (埴生中学校)
- ・毎週金曜日 (篠ノ井橋病院)
- ・第4金曜日 (まごころ千曲)
- ・第2火曜日 (稲荷山養護学校)
- ・第4火曜日 (更埴デイサービスセンター)
- ・第4週を除く毎週金曜日 (千曲市役所更埴庁舎、千曲警察署、更埴居宅・社協ヘルパーステーション)

○各種イベント等の出店

年度 項目	30	29	28
出張数(回)	34	29	31

- ・千曲市内4事業所合同出店：7～8月市民プール売店
- ・主なイベントへの出店：戸倉・更埴芸術文化協議会、福祉の夢まつり
産直市場ヤマサン、平和のつどい（県連合婦人会）
ふれあい広場、おはなしカーニバル、千曲川ブランド
埴生小フェスタ、パパママ教室、八幡公民館文化祭等

○委託販売

- ・手作り小物や入浴セット、クッキーの委託販売
販売先：つるの湯、荻原館、市役所売店、ハピスポひろば（県社協）

②生活訓練

ア 清掃

- ・1日1回毎日実施

イ 話し合い

- ・1日1回（朝の会）…作業予定、各種連絡事項、利用者間の連絡事項、行事予定の確認等。

③社会訓練

ア 施設外訓練

- ・宿泊体験研修（笹屋ホテル） 12月27～28日
- ・平成30年度精神保健セミナー参加（圓山荘） 3月1日

イ 施設内訓練

- ・防災、避難訓練（講師：消防署員、内容：地震・火災を想定した通報、避難誘導
消火訓練実施） 4月23日、10月29日
- ・さんさんネット企画「スイーツ&読み聞かせ de カフェタイム」 11月23日

④研修・学習会等

ア 研修視察

- ・てくてく 6月28日

イ 栄養学習会

- ・講師 千曲市栄養士 6月25日

ウ 医師学習会

- ・講師 篠ノ井橋病院遊木正俊院長 7月 3日

エ 菓子製造販売に関する研修

- ・東御市「お菓子処花岡」を訪問して研修を行った 12月1日

オ 音楽教室

- ・講師 夏目比呂子先生 1月18日、2月15日、3月15日

カ 菓子製造・販売・ラッピングに関する研修会（講師：お菓子処花岡）

3月4日、3月5日

⑤利用者主体の活動

ア メンバー会（メンバー会実行委員を中心に実施）

- ・お花見会（更埴中央公園） 4月14日
- ・お買い物に行こう（イオン 上田店） 1月12日

⑥就労支援

- ・ハローワーク、長野地方事務所、長野技術専門校、SAKURA長野南センター等と連携し利用者に各種研修や就労先等の情報提供を随時実施しました。
- ・一般就労に向けて利用者1名とハローワークに相談に行きました。

⑦その他の活動

ア 埴生中学校との交流活動

- ・新1年生が利用するエコバックのロゴプリント作業の実施と贈呈式への出席 4月11日
- ・3学年総合学習で、講師及び出張喫茶として出席
- ・レクリエーションを通じた交流活動（1回）
- ・「お菓子工房ちゅーりっぷ」創業祭のチラシ製作を依頼
- ・ボランティア体験活動の受け入れ（サマーチャレンジボランティア）7人
- ・おおとり祭の出店の際に交流活動

イ 研修・見学受入

- ・埴生中学校職場体験実習の受入（1名） 7月25日～27日
- ・稲荷山養護学校実習生（1名）

ウ 広報啓発活動

- ・「千曲市社協だより」に掲載や毎月の「チューリップの家だより」の発行
- ・お菓子工房や喫茶の紹介パンフレットの配布 通年
- ・各種行事のお知らせや当日の様子について、報道機関等を通して広報
- ・埴生中学校エコバック贈呈式にチューリップの家の作業内容を利用者が発表
- ・チューリップの家創業祭のチラシを埴生中学校美術部の協力で作成・配布 4月
- ・埴生中学校 おおとり祭出店に際し、チューリップの家との交流の様子や商品のパンフレットを福祉委員会の協力で作成配布 9月
- ・おおとり祭交流販売 9月28日、29日

⑧ボランティアの受け入れ

精神保健ボランティア[ルーラル]会員と定期的な交流を図りました。

- ・毎週水・木曜日喫茶厨房でのボランティア 通年
- ・ルーラルさんと話す会・偶数月第1月曜日6月、8月、12月、2月
- ・個人ボランティアの受入 随時
- ・サマーチャレンジボランティアの受入 8人
- ・チューリップの家フェスティバルのためのボランティアとの合同会議 10月1日
- ・フェスティバルの協力 10月13日

⑨千曲市ピュアハートちくまとの連携

社協で運営している地域活動支援センター千曲市ピュアハートちくまと連携を図りました。

- ・週1日（月曜日）にチューリップの家とピュアハートちくま間の送迎を実施し利用者の便宜を図りました。
- ・チューリップの家で実施した医師学習会にピュアハートちくまのメンバーと職員が参加しました。
- ・『いっぷく』へ参加しました。

指定管理受託経営施設一覧表

◎高齢福祉関係

名 称	住 所
ふれあい福祉センター更埴	千曲市杭瀬下一丁目 66 番地
八幡老人福祉センター	〃 大字八幡 3311
戸倉老人コミュニティセンター（戸倉児童館併設）	〃 戸倉 1972 - 2
更級老人コミュニティセンター（更級児童館併設）	〃 羽尾 1812
五加老人コミュニティセンター（五加児童館併設）	〃 千本柳 328
戸倉地域福祉センター	〃 磯部 1110-1
更埴デイサービスセンター	〃 杭瀬下 870
稲荷山デイサービスセンター	〃 稲荷山 2130

◎児童福祉関係

名 称	住 所
埴生児童センター	千曲市大字鑄物師屋 108-1
稲荷山児童センター	〃 桑原 1826-1
屋代児童センター	〃 屋代 2226-4
八幡児童センター	〃 八幡 3094-5
東部児童センター	〃 生萱 120
戸倉児童館	〃 戸倉 1972 - 2
更級児童館	〃 羽尾 1812
五加児童館	〃 千本柳 328
上山田児童館	〃 上山田温泉 4-29-1

◎障がい福祉関係

名 称	住 所
地域活動支援センター千曲市ピュアハートちくま	千曲市上山田温泉四丁目 5 番地 1

理事・監事・評議員等名簿

平成31年3月31日現在

職名	氏名	所属団体
顧問	山本 高明	千曲市副市長
〃	高見澤 武次	前社協会長
会長	島谷 正行	識見を有する者
副会長	風間 美恵子	〃
理事	森 義一郎	区長会連合会 会長
〃	岡野 喜好	〃 副会長
〃	滝沢 保明	〃 副会長
〃	大島 剛	民生児童委員協議会々長
〃	相澤 正秀	社会福祉協議会支部長会々長
〃	多田 隆	稲荷山太陽の園
〃	荒川 愛子	千曲市健康福祉部長
〃	北島 利幸	社協事務局長
監事	高松 久男	社会福祉事業並びに財務管理に
〃	赤沼 義敏	ついて識見を有する者

職名	氏名	所属団体
評議員	前田 きみ子	千曲市議会
〃	平林 敏夫	区長会
〃	寺沢 昭夫	
〃	山口 清	
〃	中山 博雅	
〃	塚田 保隆	
〃	米澤 辰男	
〃	宮坂 實雄	
〃	春日 和子	民生児童委員
〃	濱田 政常	
〃	柳澤 富子	ボランティア団体
〃	滝沢 英雄	商工団体
〃	笠井 雪子	女性団体（男女共同参画推進連絡協議会）
〃	北川原 ちか子	赤十字奉仕団
〃	湯本 康幸	身体障がい者福祉協会
〃	合津 誠三	福祉施設
〃	水出 和夫	行政関係
〃	小野 智弘	

職員体制

◎職種・雇用形態別職員人数（H31.3.31 現在） （人）

雇用形態	事務局関係	介護保険関係	児童館	障がい関係	合計	%
正規	15	20	0	1	36	21.3
嘱託	6	20	11	3	40	23.6
臨時	2	25	10	4	41	24.3
パート	1	23	3	3	30	17.8
再雇用	2	12	8	0	22	13.0
合計	26	100	32	11	169	100

◎人員配置（H31.3.31 現在） （人）

課 名		係 名	30年度	
			正規	非正規
事務局 関係	総務課	総務・施設係	2	3
		庶務会計係	1	2
	介護サービス課	介護サ係	2	0
	地域福祉課	地域福祉係	5	2
		市民活動係	1	0
		生活困窮者自立支援事業	2	0
		ふれあい更埴	2	2
老人福祉センター		0	2	
	児童館（センター）	9館	0	32
介護 保 険 事 業 所	戸倉上山田地域包括支援センター		3	4
	居宅介護支援事業所	更埴	1	5
		戸上	2	3
	ヘルパーステーション		2	8
	デイサービスセンター	更埴	4	14
		稲荷山	3	10
		戸上	2	20
認知サービスセンター・短期入所事業所		2	9	
訪問入浴		1	7	
障害 関係	チューリップの家		1	7
	ピュアハートちくま		0	3
合計			36	133

※総務課に事務局長含む、兼務職員は主たる事業所に含む

